

セーラーズバレンタインアーティスト飯室はつえ氏はじめ 日本女性3名がフロリダの

「サニベル・シェルショー80周年記念大会」にて大活躍！！

2017年3月2日、3日、4日、今年もベストシーズンのフロリダ、サニベル島にて、歴史ある「サニベルシェルショー」今年第80回記念大会が盛大に開催されました。

「セーラーズバレンタイン」とはアメリカ東海岸やカリブ海で1800年代から伝わる羅針盤を元とする八角形のフレームに貝殻を敷き詰めて造る繊細なシェルアートです。

(「セーラーズバレンタインとは」資料別紙添付)

そんなアメリカ最古の由緒ある伝統シェルアートのフェスティバルに於いてこの度、唯一人のアジア人女性プロアーティスト飯室はつえ氏と生徒4名が今年も大活躍しました。



2月の末、飯室はつえが日本セーラーズバレンタイン協会スタッフとアマチュア部門での参加の為に同行する生徒を従え「Team Japan」の6名は、全日空の客室乗務員さん達のエールにも見送られながらセーラーズバレンタインの本場アメリカの地に降り立ちました。



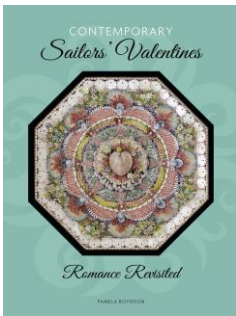
アジア人ただ一人のセーラーズバレンタインアーティストとして、また昨年の同大会と続く

「ケープコットシェルショー」の二大大会で「大会最優秀賞」受賞偉業を成し遂げたアーティストにして現地では今や知らない人はいない存在として迎え入れられた。彼女が発表する今回の作品に向けられた注目と期待は、当初から大きなものでした。

それは、昨年大会開催に発表を合わせて、後世に現代セーラーズバレンタインを紹介するべくアメリカで出版された業界待望の書籍「Contemporary Sailors' Valentine」。

厳選された 18 名の偉大な作家とその代表作を資料文献として紹介するその中に、最年少で唯一のアジア人として飯室はつえの人物と作品が選考された事。そしてそれに続き日本国内で発売された初のセーラーズバレンタイン専門書籍「魅惑の貝殻アート、セーラーズバレンタイン」(成山堂書店刊)が会場にて紹介発売。そして、大会後にベロビーチで開催されたアメリカ人アーティスト対象の 4 日間に及ぶ短期集中特別教室「Oriental Sailors' Valentine Workshop by Hatsue Iimuro」等によるものでもありました。

(今大会をはさみ前後して蔦屋書店代官山店と三省堂書店池袋本店にて書籍の出版記念の作品展示ブースが設置されました。)



そんなタイミングでの大会の厳選な審査の結果、彼女にしか作りえない万華鏡の構造を持つスタイルでエントリー作品、今回はテーブル仕立ての「Mirage Table」の誰も見たこともない幻想的な世界がブルーリボン賞に輝き、人々に驚きと感動を与えていました。

もう一つのエントリー作品 22inch 「The Sparkle」は、大会後に英国人貴族のセーラーズバレンタイン収集家の購入熱望を受け、日本に帰国することなく、待ち望む日本のファンには幻の作品となりました。



ブルーリボン賞受賞



「Mirage Table」



「The Sparkle」

続く今年の大ニュースは同行したインストラクターコースの生徒2名によるものでした。大会には2つのエントリー部門があり、飯室氏らプロフェッショナルアーティストのエントリーの他に各アーティストの生徒やお弟子さんが中心のアマチュア部門です。

今回も日本セーラーズバレンタイン協会からも4名5作品のエントリーがありました。皆、飯室の人物と作品に共感し彼女の指導のもと、技術と精神を学んでこの大会のアマチュア部門に挑んだ女性達です。

審査員達からはその独特の完成度から「オリエンタルセーラーズバレンタイン」と称され彼女たちの作品への注目とアメリカ人へ日本のセーラーズバレンタイン全体の水準の高さを証明するものでもありました。

例年以上に高水準の記念大会のアマチュア部門の結果は

- 葛西陽子さん（埼玉県在住 会社員 51才）のダブルセーラーズバレンタイン部門で「Little House on the Prairie」がブルーリボン賞。



「Little House on the Prairie」

- 島由樹さん（東京都在住 歯科医 51才）のトラディショナルセーラーズバレンタイン部門の「Will always love you」とミニチュアセーラーズバレンタイン部門の「Open Your Heart」とがそれぞれブルーリボン賞とホワイトリボン賞を獲得。



「Will always love you」



「Open your heart」

しかも葛西さんには全てのアマチュア部門エントリー作家の頂点である「大会最優秀賞」が与えられたのです。昨年の飯室氏のプロフェッショナル部門での「大会最優秀賞」受賞に続き、今年は初エントリーにしてアマチュアの大会最優秀賞は大偉業です。アマチュアの W セーラーズバレンタイン部門のブルーリボン賞は一昨年昨年に続きの当協会日本人による 3 年連続獲得ですが、その上遂に葛西さんがアマチュア作家のその頂点に達しました。

また島さんは初の **2 大会連続のブルーリボン賞** 受賞者となりました。

惜しくも賞こそは逃したものの、関口明日香さん、勝又千尋さんの作品も大変評価が高く、会場では大きな注目を浴びました。

普通の主婦が今や本場アメリカで第一人者に、その指導を受けた普通の女性達の本場で大活躍。 同じ日本人としてなんと痛快なことでしょう！

今大会の結果を受け協会へは飯室はつえによる「オリエンタルスタイル」「ミラージュスタイル」の直接指導を希望するアメリカからの問い合わせ、ワークショップ開催依頼が急増しています。

ベロビーチでのワークショップでは 12 名の参加者が見事な 10 インチミラージュセーラーズバレンタインを作り上げました。



今回の 2 人の生徒の受賞、ベロビーチのワークショップでの完成度の高さは、飯室はつえの指導者としての力量の評価ともなりました。

いずれアメリカ人作家の手による「オリエンタルスタイル」「ミラージュスタイル」のエントリー作品と日本の生徒達の作品が競い合う、なんてこともあるでしょう。

.....

同行スタッフは、飯室はつえが 5 年前に単身でエントリーした頃には考えられなかった、様々な暖かい歓迎ぶりを受け、「日本人のセーラーズバレンタイン」の存在とそのレベルの高さがいよいよ本場アメリカ人に認められ浸透したと言う事を実感しました。

日本とアメリカの互いの伝統を意識しながらの技術交流のキャッチボール。今回の日本セーラーズバレンタイン協会のメンバーのチームワークと日本からの熱い応援とサポートが実を結び、大変有意義な実り多いサニベルシェルショーとなりました。

今回、エントリーを見送った生徒達も、来年こそは自分もエントリーをと目指し既に制作を始めています。協会では、現在来年のサニベルシェルショー第81回大会への参加の企画準備を始めております。

日本のセーラーズバレンタインの基礎を築いた飯室はつえ、更にその道を開いて来た生徒たちに続き、2018年大会にも貝殻好き日本女性のアートパッションがサニベル島へ押し寄せます。

協会では当初からの長年の夢の「日本シェルショー」の1～2年中の開催に向け準備中です。

飯室先生や生徒の皆さんの活躍のお蔭でその期待度が高まり、国内外からの協力者の手が挙がり始めました。夢が夢で無くなる日が近づいています。そのころには飯室はつえに続く日本人プロアーティストや新たな指導者が生まれる事でしょう。

制作者、愛好家と教室の数も更に増え全国へ広がりつつあります。既存の手芸やクラフトに満足できない貝好きアート女性達の創作活動は海を渡り弾けます。

アメリカでの盛り上がりによそに、未だ日本でのセーラーズバレンタインの周知度の低さ故に国内ではあまり伝わる事のないこの素敵なニュースを、そして彼女達の熱い活躍にご注目の上、この機会に是非日本中の皆様にご紹介頂く事が出来たならと熱望し、ご案内申し上げます。

詳細お問い合わせは 「日本セーラーズバレンタイン協会」 事務局広報

<http://www.japan-sva.com/>

jstva.shell@gmail.com

[080-5869-8673](tel:080-5869-8673)
